

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は6か月ぶりの減少。
個人消費は一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある。雇用は全体として持ち直している。

■ 5月生産:持ち直しの動きがみられる

(4月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 109.6
前月比 ▲0.8% (4か月ぶり)
前年同月比 +0.3% (3か月連続)
- 全13業種中、上昇は8業種
輸送機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業、電気・情報通信機械工業等
- 低下は5業種
電子部品・デバイス工業、鉄鋼・非鉄金属工業等

(出所:九州経済産業局)

■ 5月輸出:減少(6か月ぶり)

(4月:増加)

- 輸出額 6,817億円
前年同月比 ▲10.1% (6か月ぶり)
- 主要品目
自動車 1,631億円 ▲21.8% (2か月連続)
電子部品 756億円 ▲33.3% (2か月ぶり)
鉄鋼のフラットロール製品 550億円 ▲19.2% (3か月連続)
- 国別
中国 1,441億円 ▲11.5% (2か月ぶり)
韓国 756億円 ▲6.6% (14か月ぶり)
米国 620億円 ▲41.5% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 5月個人消費:一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある

(4月:一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 378億円 ▲7.6% (4か月連続)
- スーパー(全店) 1,070億円 +5.1% (13か月連続)
- コンビニ 1,101億円 +2.6% (3か月連続)
- 家電大型専門店 257億円 +1.6% (2か月ぶり)
- ドラッグストア 726億円 +5.1% (36か月連続)
- ホームセンター 303億円 ▲1.4% (2か月ぶり)
- 新車登録台数 28,379台 +2.9% (5か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 5月雇用:全体として持ち直している

(4月:改善している)

- 有効求人倍率 1.18倍
前月比 ▲0.01ポイント(2か月連続)
- 新規求人倍率 2.02倍
前月比 ▲0.08ポイント(2か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 6月の業況DI (%ポイント)
全産業 +21 変化幅+1
製造業 +11 変化幅+1
非製造業 +26 変化幅0
- 先行き(9月)
全産業 +18 変化幅▲3
製造業 +9 変化幅▲2
非製造業 +24 変化幅▲2

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 設備投資:減少

- 24年度
全産業 ▲9.6%
製造業 ▲12.5%
非製造業 ▲4.1%
- 25年度(計画)
全産業 +13.0%
製造業 +24.6%
非製造業 ▲7.0%

(出所:日本銀行福岡支店 短観6月)

■ 5月住宅建設:減少(2か月連続)

- 新設着工戸数 3,830戸
前年同月比 ▲36.1%
(2か月連続)
- 持家 1,169戸
▲35.5% (2か月連続)
- 貸家 1,643戸
▲36.2% (2か月連続)
- 分譲 1,009戸
▲35.6% (2か月連続)

(出所:国土交通省)

■ 5月公共投資:増加(5か月ぶり)

- 工事請負金額 1,434億円
前年同月比 +12.6% (5か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 ▲4.6%
独立行政法人等 +23.1%
県 ▲16.2%
市町村 +30.7%

(出所:西日本建設業保証株)

■ 5月倒産:減少(2か月連続)

- 倒産件数 69件
前年同月比 ▲20.7%
- 負債総額 69.5億円
▲31.7% (4か月ぶり)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 4件 (+33.3%)
卸・小売業 16件 (▲27.3%)
建設業 13件 (▲51.9%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。